

科目名		単位数	担当教員
平成26年度以降	政治社会学	2	慶野 義雄
平成25年度以前	政治社会学	2	
教職	教員の免許状取得のための選択科目		
	教科に関する科目(中学校(社会)):法律学、政治学		
	教科に関する科目(高等学校(公民)):法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)		
授業の到達目標及びテーマ			
<p>政治が個人の意識や行動、組織や集団と関わっているか、政治現象と経済や文化、その他の社会現象とどう関わっているかを考える。その上で、よき国家生活、よき政治生活のためにはどうしたらよいか、わが国の民主政治を健全に発展させるための社会的、文化的条件を探る。なお、この講義は、教職の教科科目であり、その旨配慮する。</p>			
授業の概要			
<p>社会学は、18、19世紀に、国家論、制度論に偏重する政治学に対する批判として生まれた。すなわち、国家や政治をその一部とする「社会」を構想し、国家や政治を社会全体の中で考え、他の社会現象との関連を明らかにしようとした。当時の考え方をそのまま受け入れるかどうかは別として、他の社会現象との関連で政治を機能的に考察しようとする政治社会的視点の重要性は否定できない。</p> <p>本講義では、政治現象や国家現象を、人間行動や宗教、教育、文化、マスメディア、経済などの多角的な視点から再考察してみたい。</p>			
授業計画			
<p>第1回:社会学と政治学</p> <p>第2回:政体と社会構造</p> <p>第3回:イデオロギーと政治</p> <p>第4回:宗教と政治</p> <p>第5回:教育と政治</p> <p>第6回:世論と政治</p> <p>第7回:マスコミと政治</p> <p>第8回:大衆社会</p> <p>第9回:大衆社会の病理</p> <p>第10回:大衆操作と政治宣伝</p> <p>第11回:エリートとリーダーシップ</p> <p>第12回:選挙</p> <p>第13回:官僚制</p> <p>第14回:政治文化</p> <p>第15回:日本型民主政治の展望</p> <p>定期試験</p>			
テキスト			
慶野義雄『国民の政治学—保守主義の真髄』嵯峨野書院2940円			
参考書・参考資料等			
大矢吉之、慶野義雄他著『現代の民主政治』嵯峨野書院			
学生に対する評価			
学期末試験、小試験、平素の学習、出席などを総合して評価する。			

区分

教職

言語

共通

専門基礎

法律一般

政治行政

経営法務

スポーツ福祉

演習

25年度以前

政治行政コース
スポーツ福祉コース